

令和4年8月16日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪韓加ミサイル警戒演習 (PACIFIC DRAGON 2022) について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり日米豪韓加ミサイル警戒演習 (PACIFIC DRAGON 2022) を実施しました。

- 1 目的
海上自衛隊の戦術技量の向上及び参加国海軍との連携の強化
- 2 期間
令和4年8月8日(月)～8月14日(日)
- 3 演習海空域
ハワイ周辺
- 4 参加部隊
 - (1) 海上自衛隊：護衛艦「はぐろ」
 - (2) 米海軍：駆逐艦「フィッツジェラルド」・「ウィリアム・P・ローレンス」及びF/A-18F
 - (3) オーストラリア海軍：駆逐艦「シドニー」
 - (4) 韓国海軍：駆逐艦「セジョン・デワン」
 - (5) カナダ海軍：フリゲート艦「バンクーバー」
- 5 演習項目
弾道ミサイル模擬標的等の追尾に係る情報共有等
- 6 その他
新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施しました。